

デジタルチトランスデューサ

KA2D

ステータス(4入力/4出力)

■概要

「デジタルチトランスデューサ」は外部からのステータス信号を受信しこれをシリアル信号に変換しデータ出力します。

また、外部からのステータス信号を受信し、負荷にステータス信号を出力します。

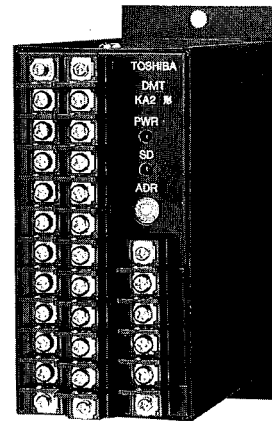
■特長

- 4回路入力形のため取付けスペースが節約できます。
- シリアル出力信号(RS485)のため配線が簡素化できます。
- 入力と出力はフォトカップラにより分離されています。

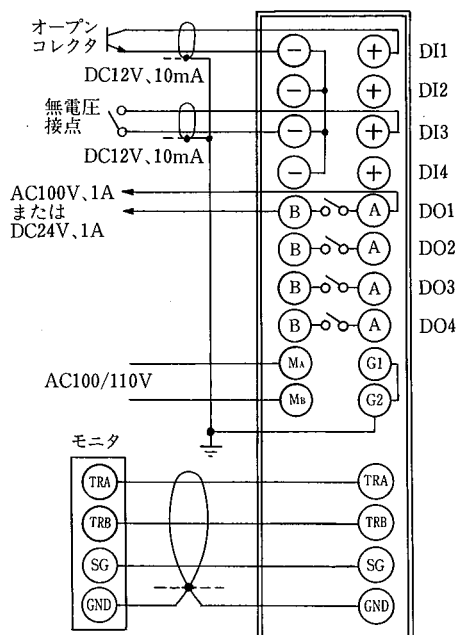
■仕様

項目	仕様
測定項目	ステータス入力(最大4回路入力可能) ステータス出力(最大4回路出力可能) (注1)
入力条件	オープンコレクタ入力又はリレー接点入力
入力信号定格	12V、10mA、30ms以上
出力信号定格	AC100V、1AまたはDC24V 1A
電源	定格電圧 AC100/110V、50/60Hz (電圧変動範囲 -10%~+10%)
絶縁耐圧	AC2000V (電源)
負担	M _A -M _B : 4VA
通信方式	半二重通信方式
データ信号速度	19200bps
最大伝送距離	1000m(Max)
伝送回路特性	RS485
動作温度範囲	-10~55℃
構造	表面取付、前面接続
質量	約 910 g

(注1) TOSCAM-BA1で使用する場合は、2回路の入出力となります。

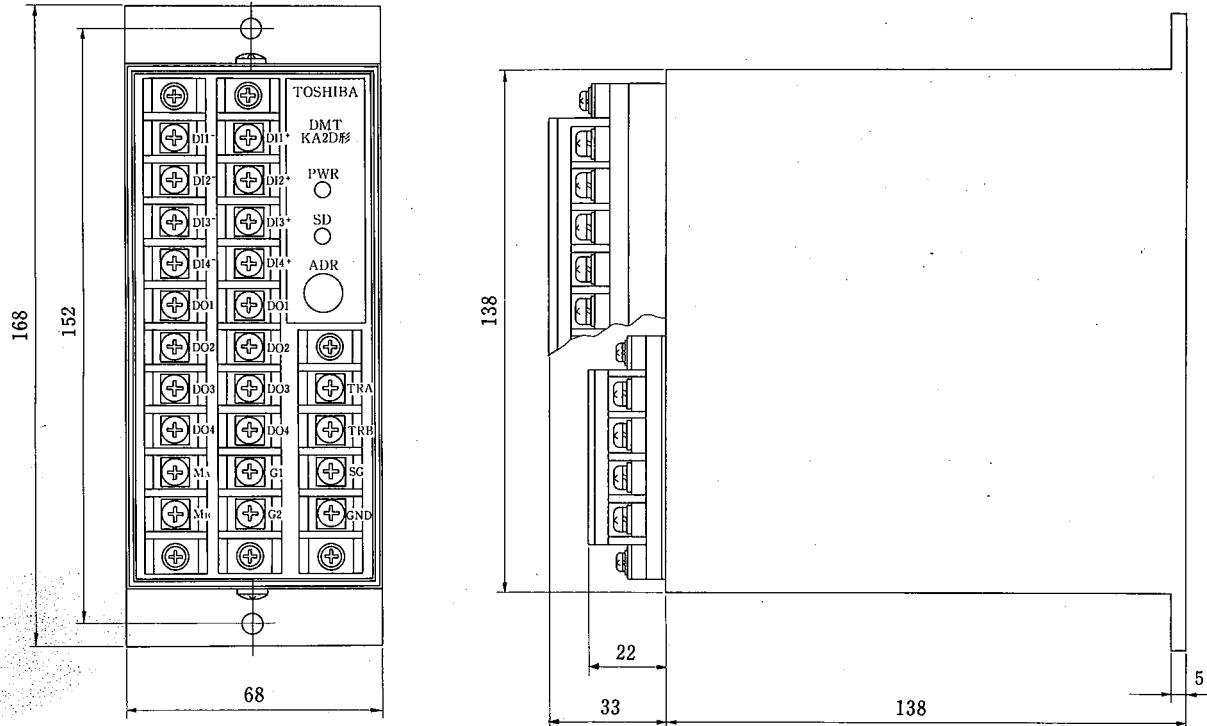


■接続図



- 注)
1. 伝送線および信号線は、シールド付ケーブルをご使用下さい。
 2. オープンコレクタの場合は、極性に注意して接続して下さい。

■外形寸法図



■ご注文の際は下記事項をご指定ください。

1. 形名

記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させていただくことがあります。

'89. 1 (TU)初版
'95. 3 (TU)第3版